

a と an の使い分け

ポイント

一つのもの（単数）を表す **a** , **an** は基本的に **a** がつく。

an がつくパターン

- ① **母音** (**a, i, u, e, o**) で始まる名詞の前には **an** がつく 例 egg (卵) など
- ② **子音**で始まる名詞でも発音が母音で始まる場合は **an** がつく 例 hour (アワー) など

hour → 時間

単数なのに **a, an** がつかないパターン

- ① **人名・国名・地名**や**世界に一つ**しか無いもの。 例 Tokyo・Kenta など
- ② **不可算名詞** → **数えられないもの**。(数えられそうでも不可算名詞になるものも多いので注意!) 例 water(水)・money(お金) など
- ③ 名詞の前に **the** がついている。 例 the pen など

※ その他に名詞の前に my や your といった所有格がある場合はつけない。 例 my bag・your pen など

